

ま退院させられるのです。その痛みの中でも少女には母親としての自覚が芽生えていきます。「この子には自分のような母親のいない子にはしたくない、自分でりっぱに育てるわ。そして将来は先生になりたい」という言葉でエンディングでありました。

非情に考えさせられました。私達のこのプログラムが、ひとりでも多くのシングルマザーの役に立つことを願ってやみません。みなさんご支援よろしくお祈りいたします。

ガバナーアドレス

地区ガバナー 中島治一郎

1986-87年にガバナー就任以来、今回2度目の登場です、その間18年になりますが世の中も随分かわりました。

地区内76クラブのうちの、3分の2の公式訪問を済ませたところですが、こうして皆さんとお目にかかって親しくお話をさせて頂くことは、大変楽しいことでもあります。どのクラブも同じ話という訳にもいきませんので今日は、私の入会の頃のお話を致します。

1960年春、大変自己主張の強いアメリカの大学にいて、理屈っぽい青年になって帰国しました。ちょうどその頃、親父のアディショナル正会員として、ある人からロータリーの入会を勧められました。ロータリーって一体何ですか、とその人に質問しますと、その人はロータリーの目的についてロータリーの綱領の話をして下さいました。

1 奉仕の機会として知り合いを広めること；「これは友達を積極的に増やすことです」【クラブ奉仕】

2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること；「これはロータリー独特のもので、業界の代表としてロータリーに入会しているという意識をもつことです。そして業界の道徳的水準を高める責任があるのです。そのために四つのテストや23-34決議のようなロータリーの哲学を企業に持ち込むのが職業奉仕なのです」あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること；「これは自分の業務が世の中に無くてはならないものであることを、ロータリーの中で説

かなければならないのです」そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること；「これは人のためになる事に汗水流すことにより、人格を上げる事がロータリーの大きな目的なのです」【職業奉仕】
3 ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること；「これは個人生活、社会人としての社会生活、職業人としての事業生活の中で、他人に思いやりを持って、実行することなのです」【社会奉仕】
4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって国際間の理解と親善と平和を推進すること。「これは国際的な関わりの中で、国際理解を深める努力をして、世界平和に役立つことなのです」【国際奉仕】

とわかりやすく説明して頂いたのです。

忙しい仕事の中、出席が可能かなと思いましたが、6割の出席（そのうちホームクラブ3割）でOKや、メイクアップのルールを教えてもらって、このような崇高な目的をもったロータリーならと思ったので、入れて頂きました。

このメイクアップ制度については、国内外のクラブ例会に自由に出席できるという素晴らしい権利を貰ったと思っています。メイクアップの権利の尊いことに感動しました。こうして出席を楽しんでいるうちに43年間100%出席する事が出来ました。

人生で何が喜びかといいますと、ロータリーで、日本中、世界中に知り合いをひろめ、心の友を沢山持つことができたことだと感じています。

公式訪問の大切な役割でありますグレン・エステスR I会長が伝えて欲しいと言われた重要項目のお話をさせて頂きます。

1番目は会員増強です。仲間を増やす事は楽しい事ですし、クラブが活性化します。クラブの元気を地域に及ぼすことによって地域が活性化します。そのために会員増強にご協力をお願いします。

日本はここ数年会員を減らしました。ドイツは右肩上がり、一番増やしている国です。特性のよく似た日本とドイツですが、ドイツは着実に増やし、日本は非常な減らし方をしていました。一業種一人から5名、テリトリーの緩和、休日増、メー



キャップ期間が倍に、これらはすべて会員を増やすためのだてとして、RIはここ10年ルールをゆるめて来ました。ドイツはルールを厳しく律しようとして、入会基準のハードルを高くして、クラブに誇りを持つようにする、すると入会したい人が増える、退会者が出ない、町の人から尊敬される。という好循環を繰り返し、会員増につながっています。容易なルールに流れている日本は、悪循環になっています。

創立100年を迎えた今年、ロータリーはクラブとしてどうあるべきか、員数、質の問題、奉仕の形について議論してみてください。公式訪問でこういうことをお話ししながら、回っているわけでありませぬ。

2番目が、ロータリー財団への協力です。決して寄付を要求されているわけではありません。財団が持っているプログラムの有用性を再認識して頂きたいということです。先日もクラブの会長や財団委員長に集まって頂いて財団奨学生の帰国報告会がありました。わずか1年間の留學生活で、はかり知れない成長をするものであります。本当に驚くばかりの成長を感じられたと思います。財団月間には是非この話を一人だけでいいですから、呼んで聞いてやっていただきたい、きっと感動していただけると思います。これほどの成長をするのなら、地域社会の子たちにそういうチャンスを与えてやりたい、その為には財政的な寄付をしてあげようという気持ちになっていただけるのが、順序なのであります。どうぞ財団プログラムの有用性を認識して、活用して頂きたいと思ひます。

3番目はポリオ撲滅運動の完遂です。1985年当時50万人くらい患者が発生していました。その

ポリオも今では、0.1%まで減りました。でも0ではないのです。最初の約束は2000年に0にすることでした。ナイジェリアではまだ随分と残っていました。ようやく最近になってワクチンの一斉投与が可能になりました。2005年の100周年にはすべてなくなるよう、ポリオ撲滅の気持ちを堅持して頂きたいということでありませぬ。

(会報委員会 編集)



クラブ協議会の風景

★★★★ ニコニコ箱 ★★★★★

中島ガバナー宜しくお願ひ致します。……………
 ……………中谷展朗・納谷誠治・新居田アツ子
 ガバナー訪問を祝して。……………北中登一
 中島ガバナーよくおいで下さいました。……………
 ……………山中安左子
 中島ガバナー公式訪問有り難うございます。……………
 ……………山條康次
 岩田さん今日は楽しみです。3週間待ちました！
 かしこ。……………竹田 博
 中島ガバナー公式訪問有り難うございます。ご指導
 よろしくお願ひします。……………
 ……………岩田博生・奥原保行・高岩弘至
 中島ガバナー、山條ガバナー補佐 今日公式訪
 問有り難うございます。……………中條一正
 岩田先生、息子がお世話になりました。……………
 ……………星野映子
 中島ガバナー、懇談会ご指導有り難うございま
 した。……………谷野一彦

本日のニコニコ箱	38,000
本年度累計	432,000

ニコニコ箱の会計で三大(職業・国際・社会)奉仕事業が行われています

・・ドイツの 紀之定真理恵さんから こんにちは・・

羽衣ロータリークラブのみなさまへ



こんにちは。パソコンが使えなくてメールが
できないのでお手紙を送ります。連絡が終
れてしま、てごめんなさい。ドイツに来て3週
間ほどたちました。まだまだ慣れない
こともあり夫が楽しく過ごしていました。
もう復元できかましれませんが、12日に盲腸の手術をしま
した。小さな穴を~~開~~あけて手術をしたので傷はもうほと
んどわかりません。おくに退院することができました。ホス
トファミリーはとて優しくしてくれています。私は今語学学校
に通っています。1ヶ月ほどここに通ってから普通の高校へ
通います。ドイツ語はとて難しいですが去年の11月ごろ
からROTEXの方にドイツ語を教えていただいていたので
とて役立、ています。たんだん言、ていることも理解でき
るようになってきました。家では日本料理を作、たり
写真を見せたりしています。ホストファミリーが日本通なの
でとて喜んでもらえてうれしいです。
先日バイエルンの大きな祭りに行、た
時いろんな伝統的なものを見ることが
できました。他にも日本では経験でき
ないことがとてきました。本当にロータリー
のみなさんには感謝しています。これか
らモドイツで“留学生としてかんば、て
いきます。ではさようなら。

紀之定真理恵



© Disney